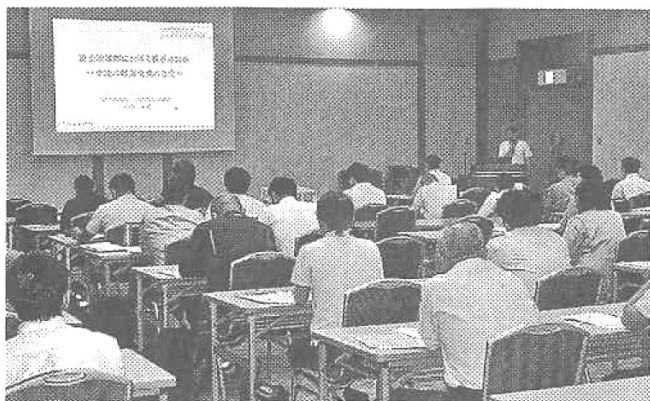


最新技術学ぶ

日測協、岐阜市で
公共測量講習会開く

日本測量協会（日測協、清水英範会長）は9月30日、公共測量講習会を岐阜市のじゅうろくプラザで開いた。写真。測量業務に携わる国や自治体などの実務担当者約50人が参加。最新の測量技術や測量成果の品質確保などについて理解を深め



た。

国土地理院中部地方測量部の山田美隆部長は「国土地理院における最近の取り組みく全国の標高成果の改定」と題し、4月1日の標高成果改定による効果、提供される文書やデータなどについて講演。中部地方測量部の犬飼孝明測量課調査係長は「公共測量の実施にあたって」、日測協中部支部技術センター（測地検査担当）の金城清正氏は「公共測量における基準点測量の実際」、日測協測量技術センター（測量監理担当）の渡辺信之氏は「公共測量における数値地形図作成と新技術の活用」、日測協中部支部の上村和彦技術センター長は「公共測量成果の品質確保について」をテーマに、公共測量の留意点や最新技術、品質確保と成果活用などを説明した。